

オーストラリア St. Leo's Catholic College の高校生が来校！



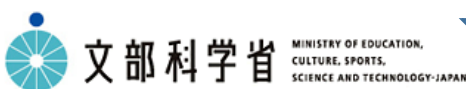
2019年4月18日より22日まで、オーストラリア、シドニー近郊にあるSt. Leo's Catholic Collegeの高校生17名と教員5名が本校を訪問しました。学校では、授業に参加をしたり、書道の特別授業や茶道体験などを行ったりした他、弓道部などのクラブ活動にも積極的に参加し、日本文化に大きな関心を寄せたようでした。2、3年の各クラスには大変お世話をおかけしましたが、「とてもいい思い出になりました」と多くの生徒が話してくれました。みなさん、ありがとうございました。

世界に羽ばたいてみませんか、長期留学の案内が来ています！

4月より、随時いろいろな団体から、海外長期留学の案内が学校に届いています。ポスターは、2階東通路の掲示板に掲げていますが、詳しい内容を知りたい人は、一度国際教育部の先生に相談してみてください。

留学を斡旋する団体は、いろいろありますが、比較的大きな団体に、YFU と AFS があります。「留学先はどこなところがあるのだろう」、「留学費用はどれくらい必要なのだろう」、「留学するのに資格や試験を受ける必要があるのかな」など、いろいろな疑問があると思います。まずは、各団体のウェブサイトアクセスして、概要を見てみましょう。そして興味をもったら、遠慮なく資料を請求しましょう。わかりにくいことがあれば、学校から問い合わせもできるので、相談にきてください。

- ・留学先： 北アメリカ、ヨーロッパ、南アメリカ、アジア等、自分で選べる場合が多いです。
- ・留学費用： 概ね150万円～180万円（1年間）
- ・留学試験： ほとんどがあります。英語力が基準に達していない場合は、事前補習などもあります。



会見・報道・お知らせ 政策・審議会 白書・統計・出版物

トップ > 教育 > 国際教育 > 高校生の留学生交流・国際交流の推進 > 高校生留学

● 高校生留学に関する主な関係団体

- [公益社団法人日本国際生活体験協会\(EIL\)](#)
- [公益財団法人YFU日本国際交流財団\(YFU\)](#)
- [公益財団法人AFS日本協会\(IFS Japan\)](#)
- [特定非営利活動法人文際交流協会\(BIEE\)](#)
- [独立行政法人日本学生支援機構\(JASSO\)](#)

あこがれのCA(客室乗務員)ってどんな仕事なんだろう？

—ある新聞記事から見えてくる姿がありました—

半世紀以上も連れ添った妻に先立たれた横浜市の知人男性からこんな話を聞いた。男性は葬儀を終えた後、故郷である佐賀県唐津市の寺に納骨するため、羽田空港から空路、九州へと向かった。遺骨を機内に持ち込めることは知っていた。でも入れたバッグがかなり大きく、念のため搭乗手続きの際に中身を伝えた。機内に乗り込み、上の棚にバッグを入れて席に着くと、客室乗務員がやって来てこう言った。「隣の席を空けております。お連れ様はどちらですか？」搭乗手続きで言ったことが機内に伝わっていたのだ。男性が「ああ、上の棚です」と説明すると、乗務員はバッグごと下ろしてシートベルトを締め替えてくれた。飛行中には「お連れ様の分です」と飲み物も出してくれたという。「最後に2人でいい“旅行”ができた」と男性。その表情を見ていたら、こちらも温かい気持ちになった。(西日本新聞の記事より)

「インターナショナル(international)とグローバル(global)」

最近よく使われるこれらの単語、みなさんは違いがわかりますか。「インター」は「～間、～の相互で」の意味で、「ナショナル」は「ネーション(国)」ですから、「インターナショナル」は、「国家間、国際的な」という意味です。例えば「日本」と世界のどこかの国々が繋がることになりますね。対してグローバルは「グローブ(地球)」から来た語で、「地球の、地球的規模の」という意味になります。日本だけでなく、全地球を包括した言い方になりますね。例えば、「Global Warming(地球温暖化)」、これは日本とどこかの国との問題ではなく、地球全体の問題になりますからね。

みなさんもこれからは、「グローバル」な視点で、「インターナショナル」な関係を築いていかなければなりません。